

高校生サミット 地域課題ワークショップ

第2回 地域課題ワークショップ

10/3（日）須磨海岸にて、本校 SSH 科学技術人材重点枠の取組である「地域課題解決に取り組む高校生サミット第2回地域課題ワークショップ」を実施しました。2回目となる今回は、実習や講義を通して海の環境についての理解を深めました。午前は砂浜に出て海底耕耘や砂浜の生物調査の実習を、午後は屋内でアサリの解剖やディスカッション・発表を行いました。



第3回 地域課題ワークショップ

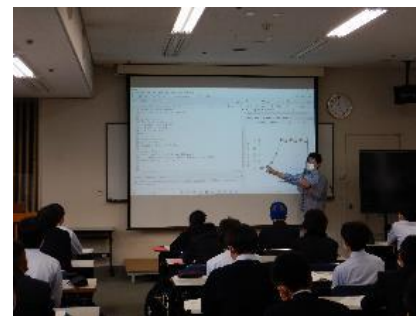
10/24（日）兵庫県立人と自然の博物館にて、同取組の「地域課題解決に取り組む高校生サミット第3回地域課題ワークショップ」を実施しました。3回目となる今回は、実習や講義を通して山や森の環境についての理解を深めました。午前は博物館近くのブイブイの森へ行き、里山の自然に触れる実習を行いました。午後は、博物館にて森林土壌学についての講義の聴講、博物館見学、ディスカッション・発表を行いました。



両ワークショップを通して、生物の多様性を維持するためには人間による管理も大切であることを学びました。

兵庫県立人と自然の博物館研修

10/20（水）、本校1年生サイエンスリサーチ科の生徒が兵庫県立人と自然の博物館にて研修を受けました。本研修では、午前は博物館の竹中様よりガイダンス「人と自然の博物館について」を受けた後、本博物館の研究員京極様より「研究について：数理モデルとシミュレーション」を受けました。午後は、館内見学を行い、本博物館の研究員生野様より講義・実習「化石のレプリカをつくる」を受け、最後に研修会を通しての質問会を行いました。本研修を通して、生物の個体数変動や繁殖について数理モデルで表すことに興味を抱いたり、アンモナイトの種類による違いを知ることが出来たりと、普段は触れることのできない科学の研究を知る良いきっかけとなりました。



五国 SSH 連携プログラム「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくろう」参加

五国 SSH 連携プログラム「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくろう～星空の感動をつたえよう～」(担当校：県立明石北高等学校)によって開催され、10/19（火）本校生徒が明石市立天文科学館に投影見学等に赴きました。そして本見学を基に、プラネタリウム解説の動画コンテンツを作成しました。本校を含め、このプログラムで作製された動画コンテンツは Youtube の同館のチャンネルに掲載されています。是非、ご覧ください。

